

OVEP 教師用指導案「アクティビティシート 02 オリピック・シンボル」

- 対象： 高校生
- 本時のねらい： オリピック・リングを知り、その重要性を理解する。
- 準備物： インターネットに接続できるタブレットまたは PC
- 適用可能な学習時間： 総合的な学習の時間、現代社会、保健体育 等

時間	学習活動	指導上の留意点	参照資料等
導入 (5分)	1) 本時の見通しを持つ 【発問】これまでにオリピック・リングを見たことがありますか？ それはどんな形、色でしょうか？	本時はオリピック・シンボルについて学ぶことを理解させる。 オリピック・シンボルについて知っていることを話し合わせる。	
展開 (10分) (20分) (10分)	2) オリピック・シンボルの意味について知る。 (オリピック・リングの色と配置、色の意味とシンボルの歴史) 3) オリンピズムについて学び、オリピックを取り巻く社会の変化について考える。 シンボルが発表された1914年と現在ではどんな違いがあると思いますか。 (1914年がどんな年か調べよう。第1次世界大戦勃発など) 4) 1914年に発表されたオリピック・シンボルが現代においても適切と言えるだろうか。今後100年オリピックが続くとして、このシンボルを使い続けることができるだろうか。新しくするとしたら、どんなものがいいか、考えてみよう。	資料を用いてオリピック・シンボルの意味を伝える。 資料を用いてオリンピズムについて説明する。 1914(大正3)年はどんなことがあったかインターネット等で調べさせる。 大正3年と現在では社会情勢、私たちを取り巻く生活がどのように違うのか考えさせる。 作成された時代と現在の違いを踏まえて、シンボルに必要な要素を考えさせる。時代を超えても変わらないもの、時代とともに変わりゆくものなど、必要に応じて考えるヒントを与える。	「オリピック価値教育の基礎」32,34ページ 「オリピック価値教育の基礎」18、25ページ ワークシート 日本史・世界史の教科書、資料集など
まとめ (5分)	オリピックが始まったところと現在の違いを振り返る。	オリピックが今後も続くためには、何が必要か、考えを今後につなげる。	